

3. 残存率算出モデル作成のための統計調査

(1) 概要

○ 実施項目及び実施内容

- 製品の市場残存率を算出し、製品の買い替えや廃棄によって既に市場からなくなった製品の割合を加味した補正実施率の算定ができるよう、リコールが多い生活用製品10品程度(家庭用電気製品、乳幼児用品、キッチン用品、家具もしくは住宅用品、及び自転車等)を選定し、市場残存率算出モデルを作成する。その際、業界独自の算出方法を参考にする。
- 本事業では以下の2項目の調査及び検討を実施する予定である。
- ①及び②は相互に独立しており、③は①及び②の結果に基づき実施するため、①及び②→③の順で実施する。現時点では①及び②を実施している。

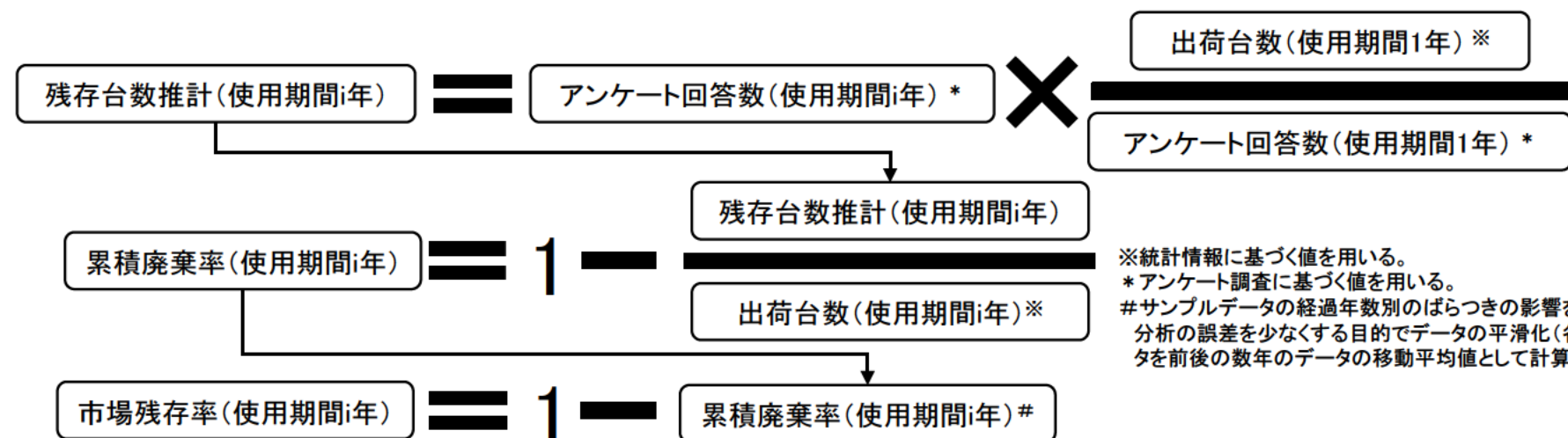
実施項目	実施内容
①市場残存率算出モデルに関する調査	・今年度、市場残存率算出モデルを作成する対象の品目を選定する。 ・電気用品、ガス用品、消費生活用製品、あるいは他の消耗品等の市場残存率の評価を行う、かつ選定した品目に適用できる可能性がある算出モデルに関する文献調査、ヒアリング調査を行う。 ・既に市場残存率算出モデルを策定している団体・機関等へのヒアリング調査は必須とする。
②アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析	・昨年度事業で用いたアンケート設問を参考に、アンケート項目を設定する。 ・アンケート設問をWEBアンケートのシステムに実装する。 ・WEBアンケートをパネル(モニター)に周知し、回答を回収する。
③市場残存率算出モデルの作成	・①及び②の結果を用いて市場残存率算出モデルを作成する。 ・品目ごとに策定した市場残存率算出モデルを用いて、製品の将来の排出数・回収数の推計を行う。

(2) 市場残存率算出モデルに関する調査

① 市場残存率算出モデルを作成する品目の選定

- 今年度、市場残存率算出モデルを作成する対象の品目を選定する。
- 昨年度は以下の10品目を対象に市場残存率算出モデルを作成している。
 - ① 自転車(いわゆるママチャリ、軽快車、一般車)、② 折りたたみ自転車(電動アシスト付きを除く)、③ ベビーカー、④ 電気こたつ、⑤ 電気ケトル、⑥ フードプロセッサ(ミキサーを除く)、⑦ オーブントースター、⑧ モバイルバッテリー、⑨ オフィスチェア、⑩ 踏み台
- 上記10品目のアンケート結果の再分析や残存率算出モデルの改良について検討する。
- 昨年度は、各品目の使用に関するアンケートの回答数の合計(n)を出荷台数として残存率を算定していた。
 - この場合、使用年数(アンケートの選択肢は「1~30(年)」)によらず、各年度の販売台数が同じという仮定に基づく。
 - ただし、**実際の出荷台数は各年度により異なり、使用年数ごとの残存台数も出荷台数により異なる。**
 - (一社)日本ガス石油機器工業会(JGKA)が策定した市場残存率算出モデルでは、**直近の出荷台数とアンケート回答数に基づき、各年度の出荷台数及び各使用年数のアンケート回答数から残存台数を推計**し、累積廃棄率及び市場残存率を算出している。
- 今年度は、各品目の出荷台数(販売台数)に基づき、残存率を算出する市場残存率算出モデルを作成する。

出荷台数に基づく市場残存率算出モデル



(2) 市場残存率算出モデルに関する調査

① 市場残存率算出モデルを作成する品目の選定

- 昨年度は以下の10品目を対象に市場残存率算出モデルを作成10品目のうち、販売台数に関する情報の入手可能性を考慮し、市場残存率算出モデルを作成する品目を選定する。
- ✓ 自転車(いわゆるママチャリ、軽快車、一般車)、折りたたみ自転車(電動アシスト付きを除く)、ベビーカー、電気ケトル、フードプロセッサ(ミキサーを除く)、オーブントースター、オフィスチェア、踏み台をアンケート結果の再分析や残存率算出モデルの改良の対象品目とした。

市場残存率算出モデルを作成する品目候補の統計情報

品目	出荷台数に関する情報	改良対象
自転車(いわゆるママチャリ)	・(一財)自転車産業振興協会発行の「自転車国内販売動向調査」及び「自転車国内販売動向調査」で2007年以降の車種別の出荷台数、1957年以降の総出荷台数入手。	○
折りたたみ自転車 (電動アシスト付きを除く)		○
トースター	・JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ A 調理厨房関連機器(電気冷蔵庫・IHクッキングヒーター等)」で1959年以降の出荷台数入手。	○
電気ケトル		○
フードプロセッサ		○
電気こたつ	・該当する統計情報が見当たらず。	—
オフィスチェア	・経済産業省生産動態統計「回転式いす」。	○
ベビーカー	・業界団体の推定では日本の年間販売台数は60～70万台程度と推定されている(https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/suishin/meeting/hotline/20180329-2/180329-2hotline02.pdf)。	○
モバイルバッテリー	・販売台数推移等を含む民間調査会社発行の市場レポートを入手可能(有料)。	—
踏み台	・経済産業省生産動態統計「その他木製家具」。	○

※○: 対象、—: 対象外

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(2) 市場残存率算出モデルに関する調査

① 市場残存率算出モデルを作成する品目の選定

- 今年度新規品目のアンケート調査を実施する。
- 第1段階として、経済産業省「リコール情報」(https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html)を参考に、リコールが多い、普及台数が多いと推定される生活用製品をまず抽出する。
- ✓ 除湿乾燥機、電気ストーブ、サーキュレーター、ポータブル電源を候補とする。

2023年に開始された重大製品事故契機のリコール(23件)

①2月7日 自転車【株式会社ワイ・インターナショナル】	⑬7月24日 食器(コップ、ガラス製)【株式会社パル】
②2月8日 電気シェーバー【竜与貿易株式会社】	⑭8月22日 電気掃除機(自走式)【アンカー・ジャパン株式会社】
③2月13日 照明器具(投光器、充電式)【株式会社畑屋製作所】	⑮9月1日 充電器【本田技研工業株式会社】
④2月13日 折りたたみ自転車【ハイパーホリック合同会社】	⑯9月8日 サーキュレーター【株式会社良品計画】
⑤2月13日 折りたたみ自転車【株式会社テック・ワン】	⑰9月12日 リチウム電池内蔵充電器【レノボ・ジャパン合同会社】
⑥2月20日 自転車【株式会社あさひ】	⑱10月11日 リチウム電池内蔵充電器【ゼンデュア・ジャパン株式会社】
⑦3月1日 電動立ち乗り二輪車【日本タイガー電器株式会社】	⑲10月16日 バッテリー(リチウムイオン、電動リール用)【株式会社シマノ】
⑧4月20日 除湿乾燥機【パナソニック株式会社】	⑳10月16日 携帯型電気冷蔵庫(充電式)【アンカー・ジャパン株式会社】
⑨4月24日 電気ストーブ(パネルヒーター)【有限会社イーグルジャパン】	㉑10月20日 ポータブル電源(リチウムイオン)【EcoFlow Technology Japan株式会社】
⑩4月28日 携帯型電気冷温庫【株式会社オーム電機】	㉒11月13日 照明器具(卓上型、充電式)【株式会社オーム電機】
⑪5月9日 ガストーチ【グローリー株式会社】	㉓12月15日 ラミネーター【株式会社アスカ】
⑫6月15日 リチウム電池内蔵充電器【ティ・アール・エイ株式会社】	※赤字は昨年度市場残存率算出モデルを作成していない品目

(出所)「製品安全行政を巡る動向」(2024年3月18日)

(2) 市場残存率算出モデルに関する調査

① 市場残存率算出モデルを作成する品目の選定

- 第1段階で抽出した除湿乾燥機、電気ストーブ、サーキュレーター、ポータブル電源のうち、第2段階として販売台数に関する情報の入手可能性を把握する。

市場残存率算出モデルを作成する品目候補の統計情報

品目	出荷台数に関する情報	出荷台数による分析※
除湿乾燥機	・経済産業省生産動態統計「除湿器」。	○
電気ストーブ	・JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ B 生活環境・冷暖空調関連機器（電気掃除機・換気扇等）」で1959年以降の出荷台数を入手。	○
サーキュレーター	・JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ B 生活環境・冷暖空調関連機器（電気掃除機・換気扇等）」で1973年から2000年までの出荷台数を入手。	—
ポータブル電源	・委託調査報告書では2017年から2022年までの国内出荷台数が引用されている（ https://www.meti.go.jp/product_safety/policy/houkokusyo.pdf ）。	—

※○:可能、—:不可

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(2) 市場残存率算出モデルに関する調査

② 市場残存率算出モデルの作成のための調査

- 関連する団体等に今年度作成する市場残存率算出モデルに関する妥当性確認や助言のためヒアリング調査を行う。既に市場残存率算出モデルを策定している団体は必須とする。
 - 各団体が策定している市場残存率評価方法、市場残率算出モデル（一般的なもの、特定の製品に特化した策定したもの 等）についてヒアリングする。
 - ほかに必要に応じて、**出荷台数等の統計情報**についても提供依頼を行う。

ヒアリング対象の業界団体等

No.	団体	関連する品目等
1	一般社団法人日本電機工業会（JEMA）	トースター、電気ケトル、フードプロセッサ、除湿乾燥機、電気ストーブ、サーキュレーター
2	ベビーカー安全協議会	ベビーカー
3	一般社団法人電池工業会	ポータブル電源
4	一般財団法人電気安全環境研究所	ポータブル電源
5	一般財団法人家電製品協会	トースター、電気ケトル、フードプロセッサ、除湿乾燥機、電気ストーブ、サーキュレーター
6	一般社団法人日本ガス石油機器工業会	市場残存率算出モデルの作成
7	一般財団法人自転車産業振興協会	自転車、折りたたみ自転車
8	一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）	オフィスチェア
9	一般社団法人日本家具産業振興会	踏み台

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

① 消費者アンケートの実施

- 製品の市場残存率算出基礎情報となるデータを得るため、新規に調査対象とした**除湿乾燥機、電気ストーブ、サーキュレーター、ポータブル電源**について、以下の要領及び設問で消費者アンケートを実施した。

消費者アンケート 概要

消費者アンケート 設問

項目	内容
調査方法	インターネット調査
調査対象	日本国内居住の20代以上の男女1,0514人
調査期間	2024 年11 月15 日～20 日

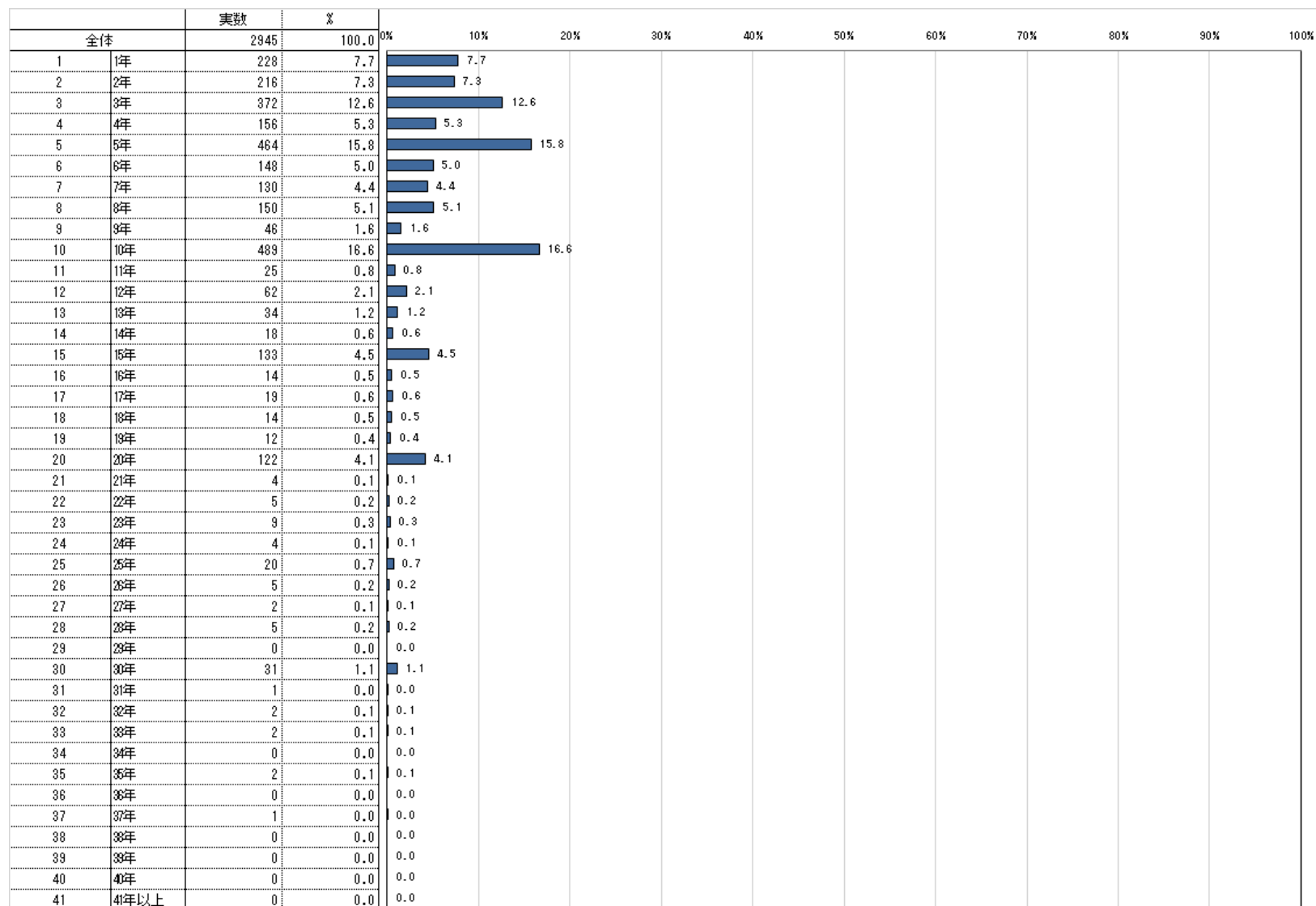
No	質問文
1	あなたは現在、国内にお住まいですか。
2	次の製品のうち、あなたのご家庭で現在使用されているあるいはご家庭に残っている製品を全てお答えください。 1.除湿乾燥機 2.電気ストーブ 3.サーキュレーター 4.ポータブル電源 5.どの製品も使用していない
3	次の製品について、現在までの使用年数をそれぞれお答えください。 ※使用年数は、一度でも使用した製品において、直近で使用歴がなくてもご家庭に残っている場合は現在までの年数をお答えください。 ※使用年数は、製品本体のラベルや購入時の記録などを確認し、できる限り正確にお答えください。 ※同じ製品を複数使用されている場合、より正確な使用年数が分かる製品についてお答えください。 ※使用年数は、1年未満は1年、2年未満は2年といった形でお答えください。 1.除湿乾燥機 2.電気ストーブ 3.サーキュレーター 4.ポータブル電源
4	次の製品のうち、あなたのご家庭で過去使用されていたが廃棄した、あるいは買い替えたことのある製品を全てお答えください。 1.除湿乾燥機 2.電気ストーブ 3.サーキュレーター 4.ポータブル電源 5.どの製品も使用したことはない
5	次の製品について、いつごろからいつごろまで使用されていたかそれぞれお答えください。 ※同じ製品を複数使用されている場合、より長い間使用されていた製品についてお答えください。 ※使用開始年や使用終了年は、購入時の記録などがお手元に残っている場合はご確認のうえ、できる限り正確にお答えください。 1.除湿乾燥機 2.電気ストーブ 3.サーキュレーター 4.ポータブル電源
6	次の製品について、廃棄したあるいは買い替えた理由をそれぞれお答えください。 1.除湿乾燥機 2.電気ストーブ 3.サーキュレーター 4.ポータブル電源 【選択肢(単一選択)】 ①故障したがメーカーに修理を断られたため ②引っ越しや家財道具整理等にもない廃棄したため ③使わなくなったため ④後継機種や新しいモデルが発売されたため ⑤その他(自由回答)

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(除湿乾燥機)

除湿乾燥機の使用年数(n=2945)

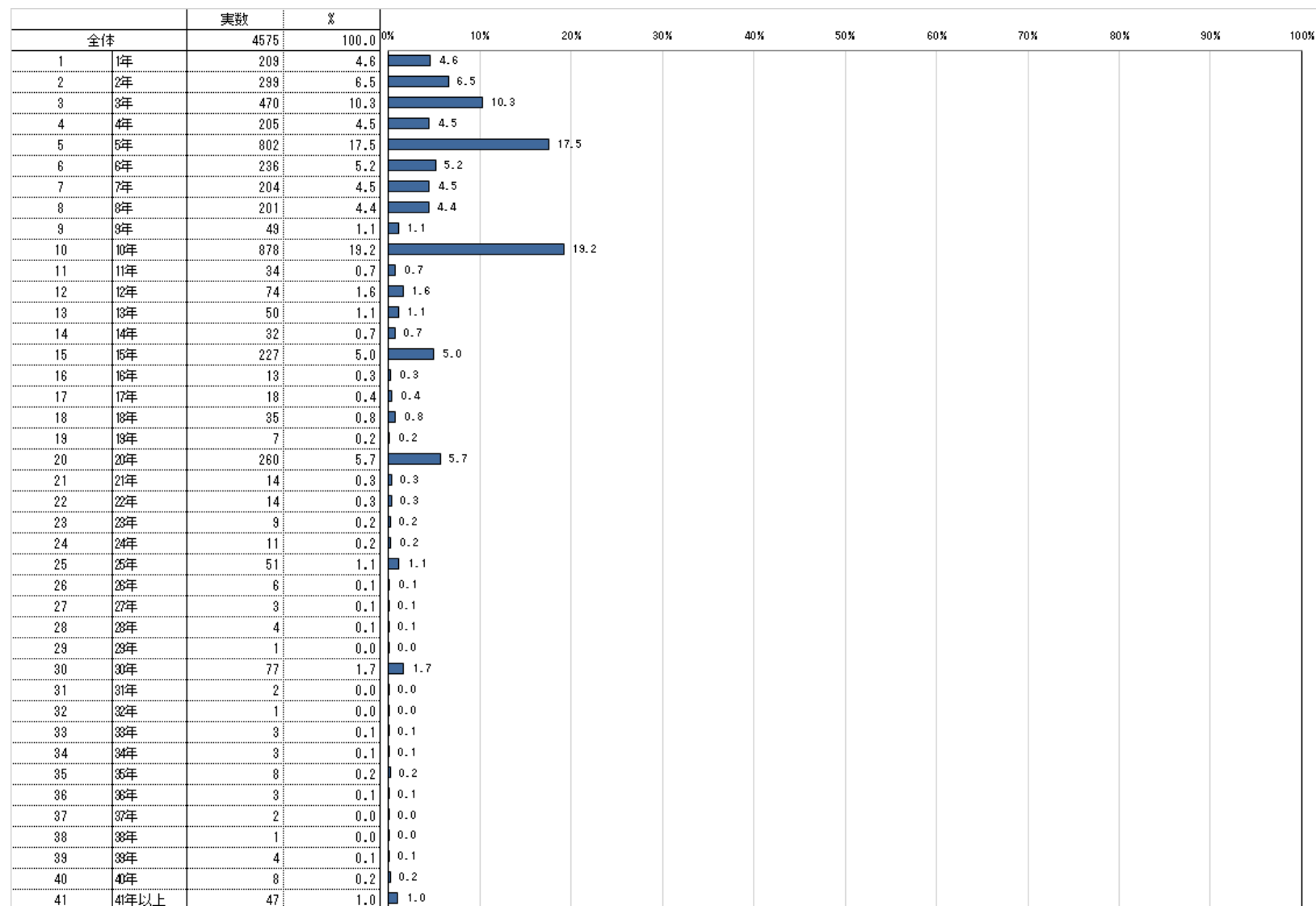


【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(電気ストーブ)

電気ストーブの使用年数(n=4575)

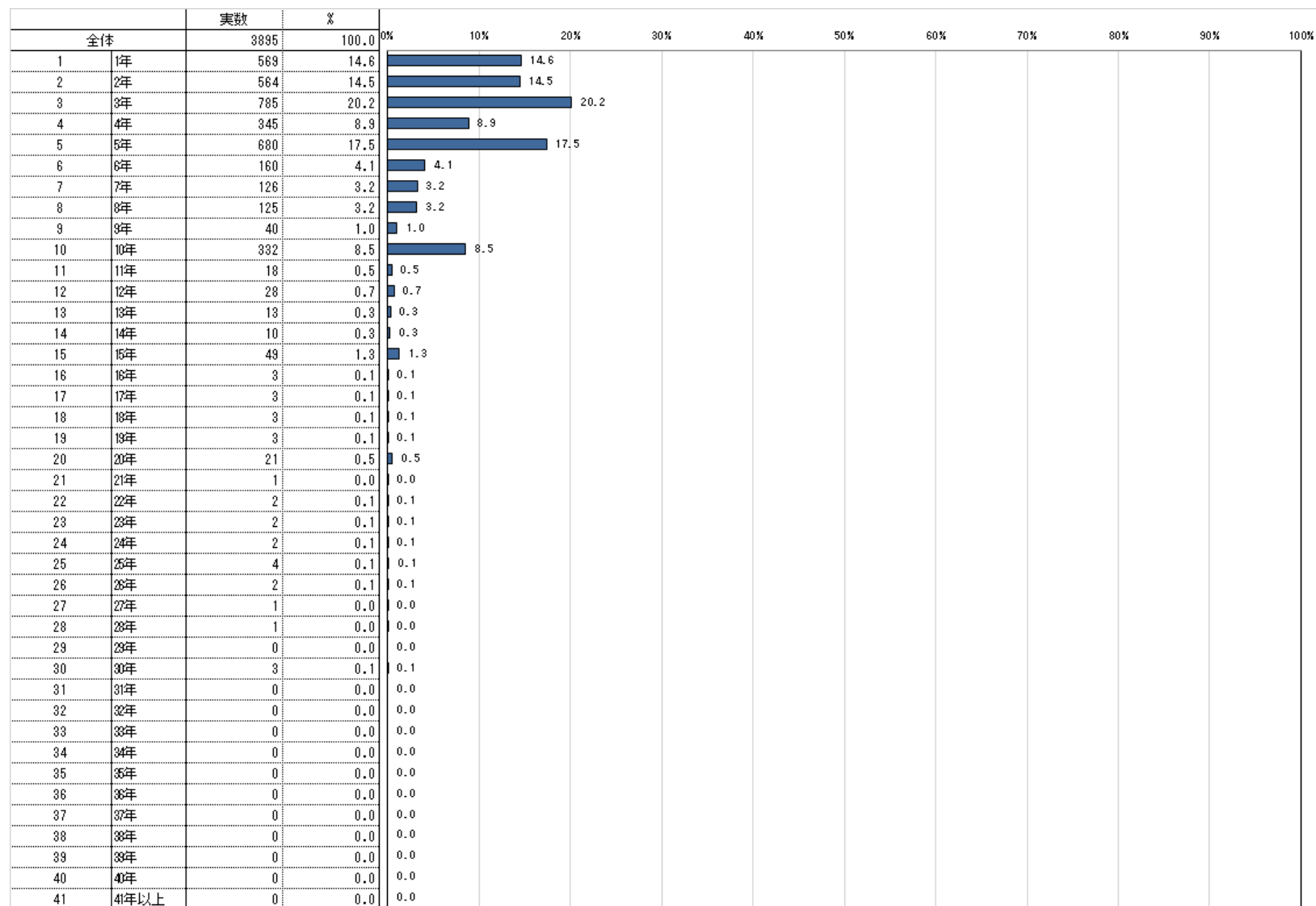


【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(サーキュレーター)

サーキュレーターの使用年数(n=3895)

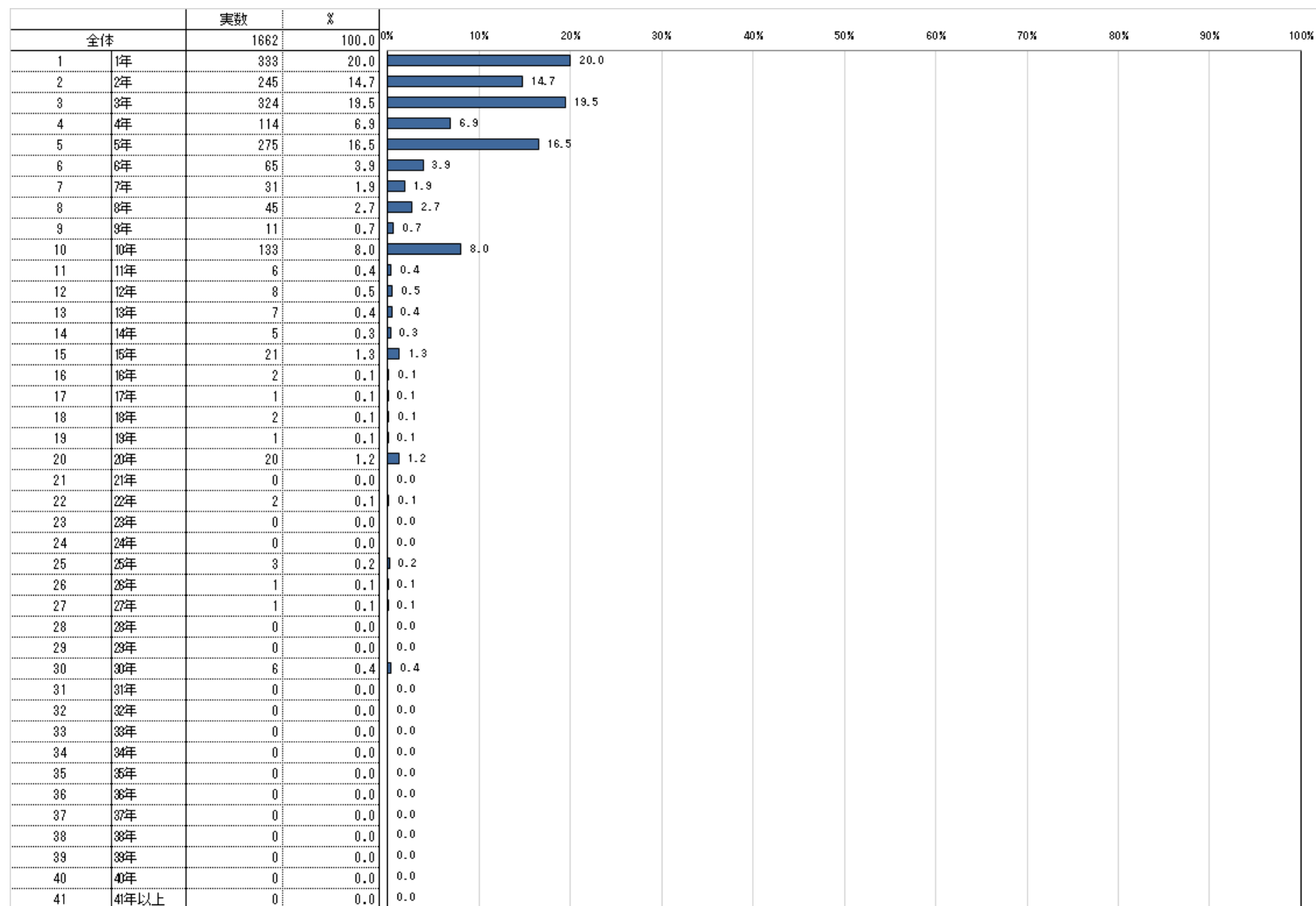


【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(ポータブル電源)

ポータブル電源の使用年数(n=1662)



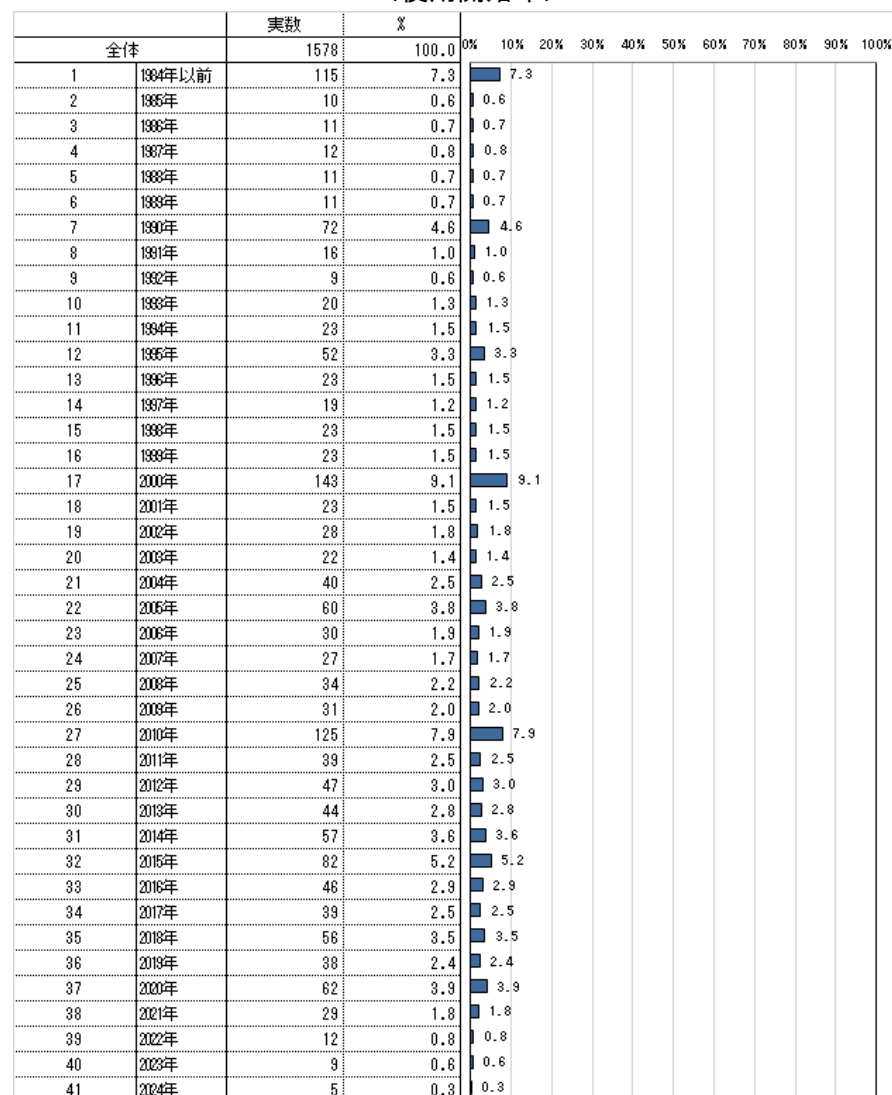
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

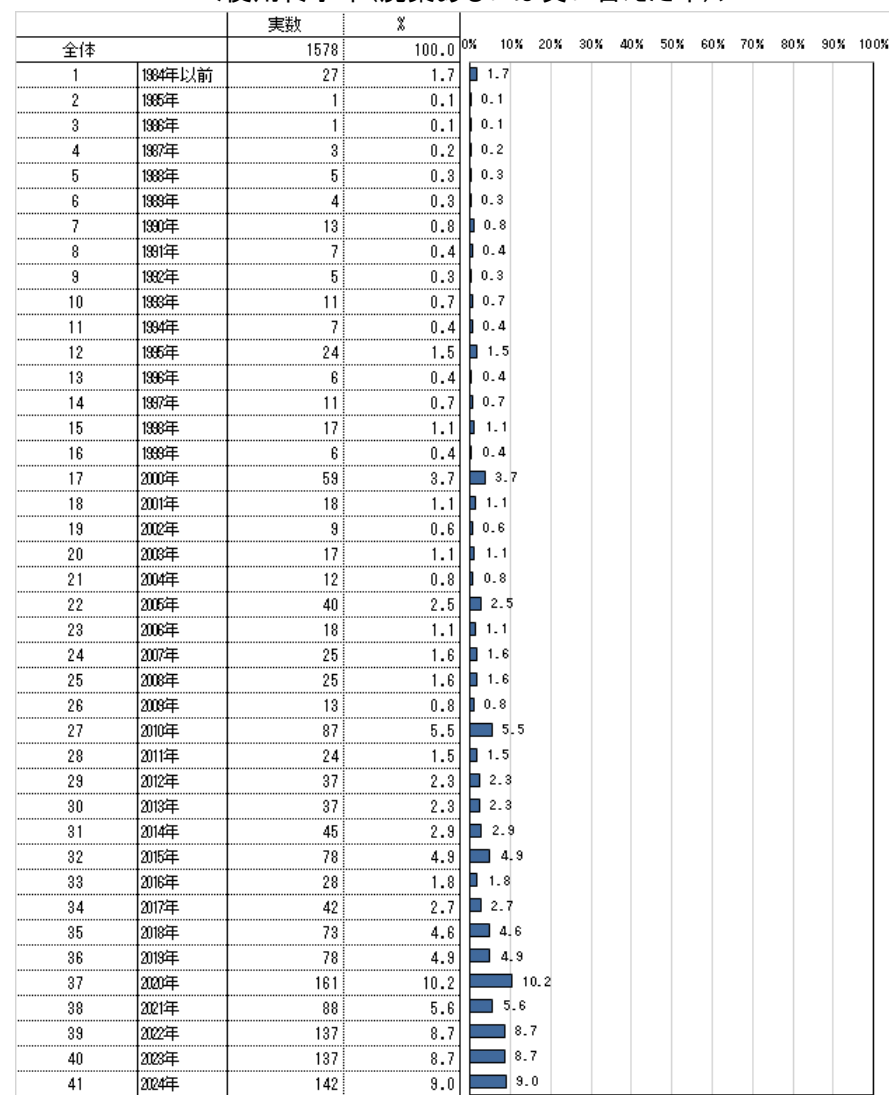
② 消費者アンケート結果(除湿乾燥機)

除湿乾燥機の使用開始年、使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年) (n=1578)

<使用開始年>



<使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)>



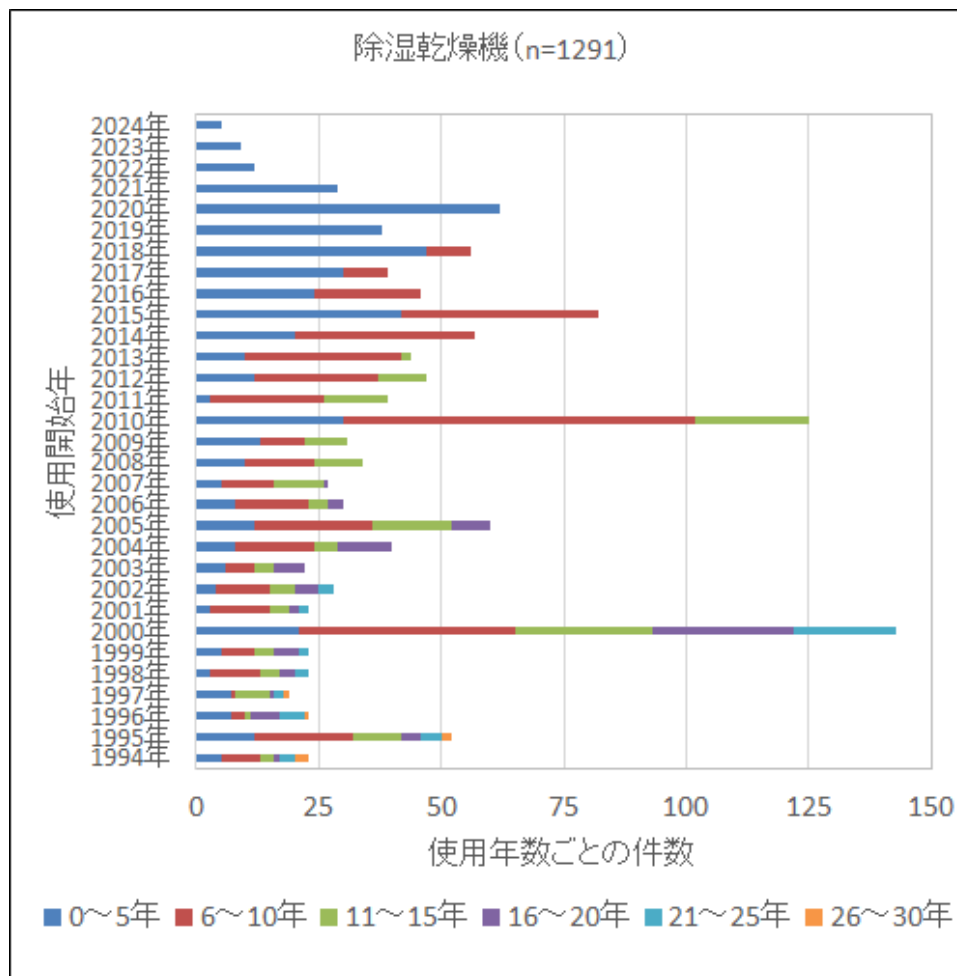
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(除湿乾燥機)

- 直近30年に使用開始した除湿乾燥機の、使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数について、使用開始年ごとに5年刻みの帯ごとの件数を積み上げたグラフを以下に示す。
- 5の倍数年ごとに使用開始の件数が増大する傾向にあり、主な使用年数帯は0～10年となっている。

除湿乾燥機の使用開始年ごとの使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数(1994年以降)



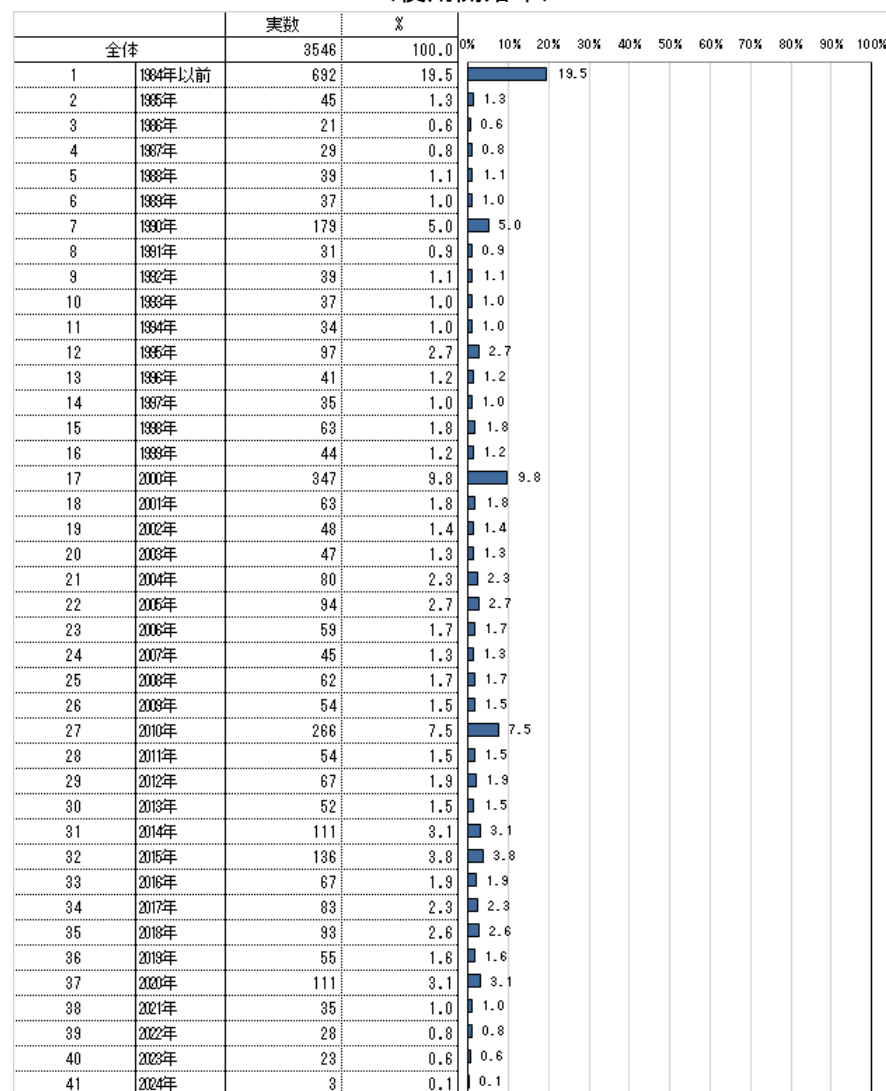
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

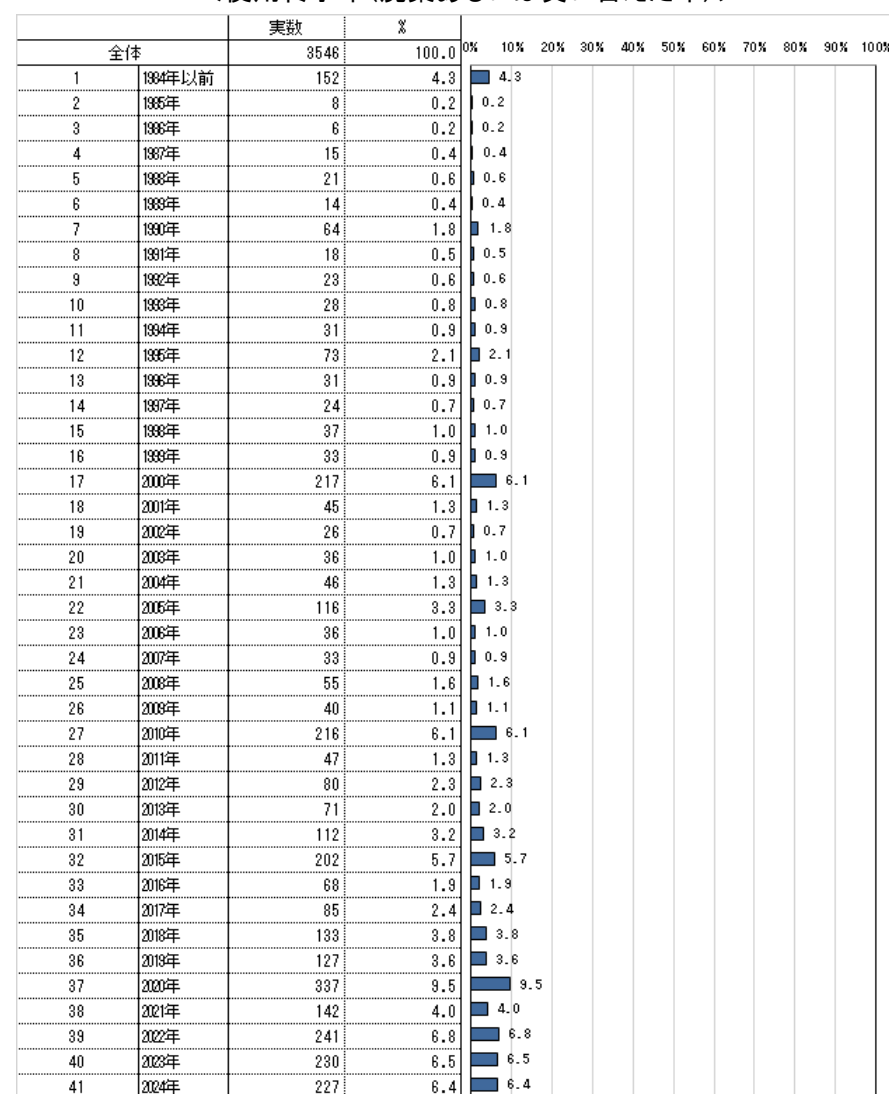
② 消費者アンケート結果(電気ストーブ)

電気ストーブの使用開始年、使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年) (n=3546)

<使用開始年>



<使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)>



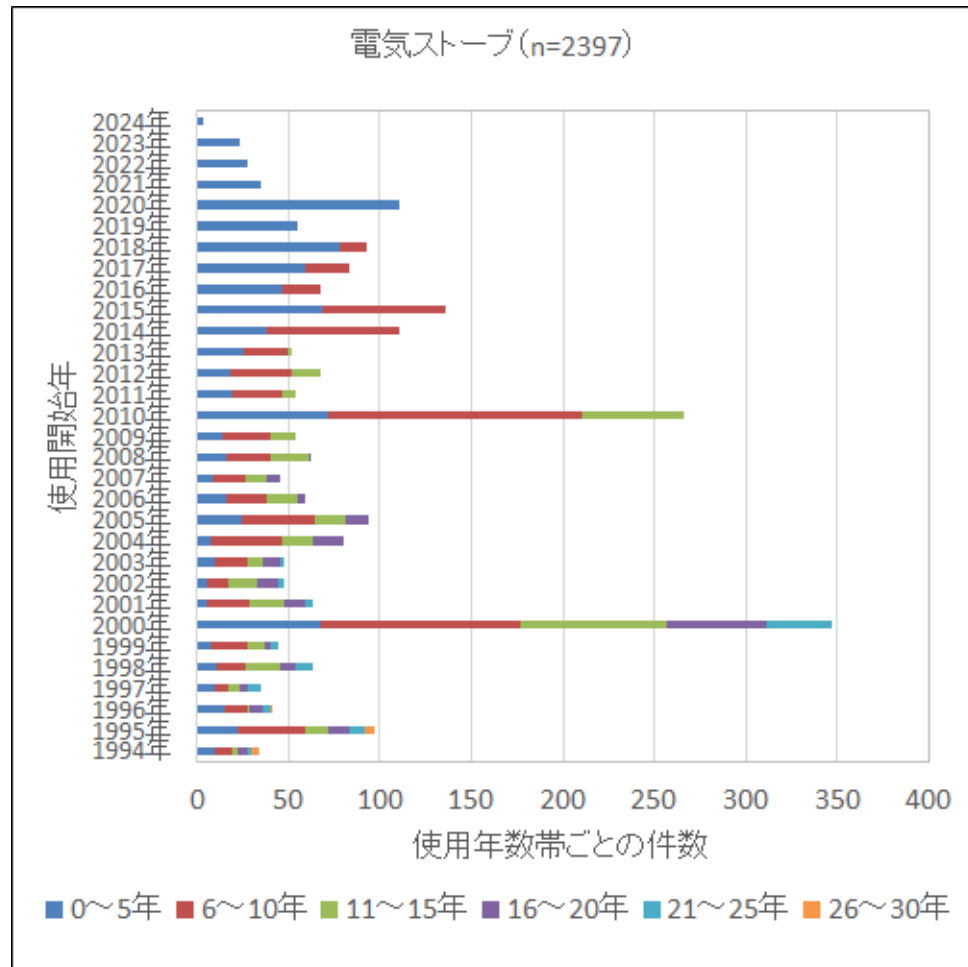
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(電気ストーブ)

- 直近30年に使用開始した電気ストーブの、使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数について、使用開始年ごとに5年刻みの帯ごとの件数を積み上げたグラフを以下に示す。
- 5の倍数年ごとに使用開始の件数が増大する傾向にあり、主な使用年数帯は0～10年となっている。

電気ストーブの使用開始年ごとの使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数(1994年以降)



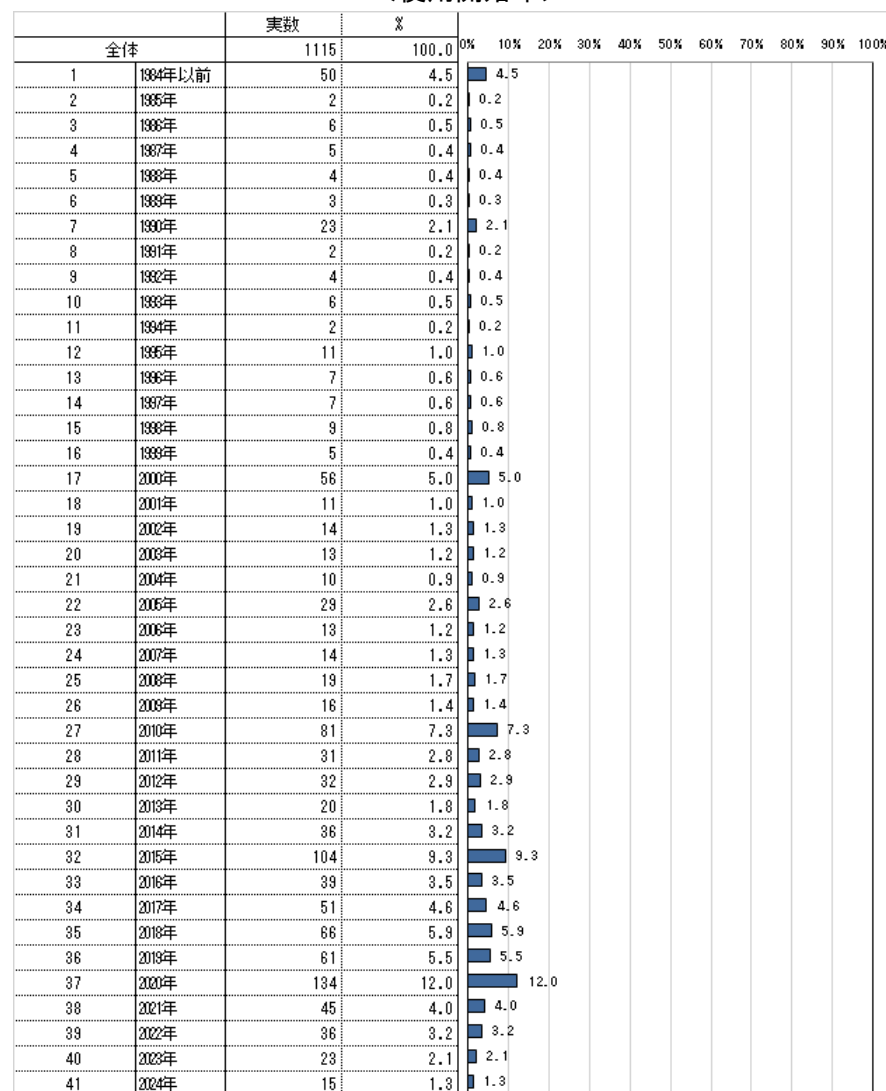
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

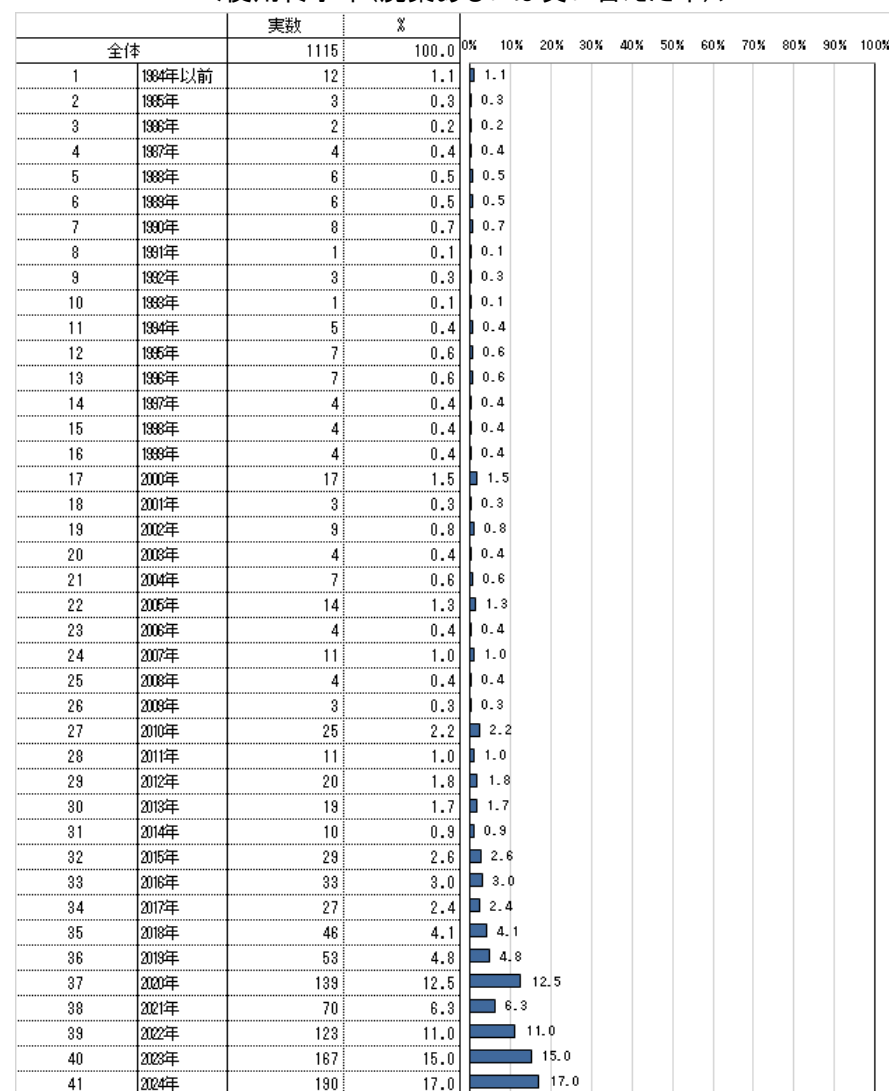
② 消費者アンケート結果(サーキュレーター)

サーキュレーターの使用開始年、使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)(n=1115)

<使用開始年>



<使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)>



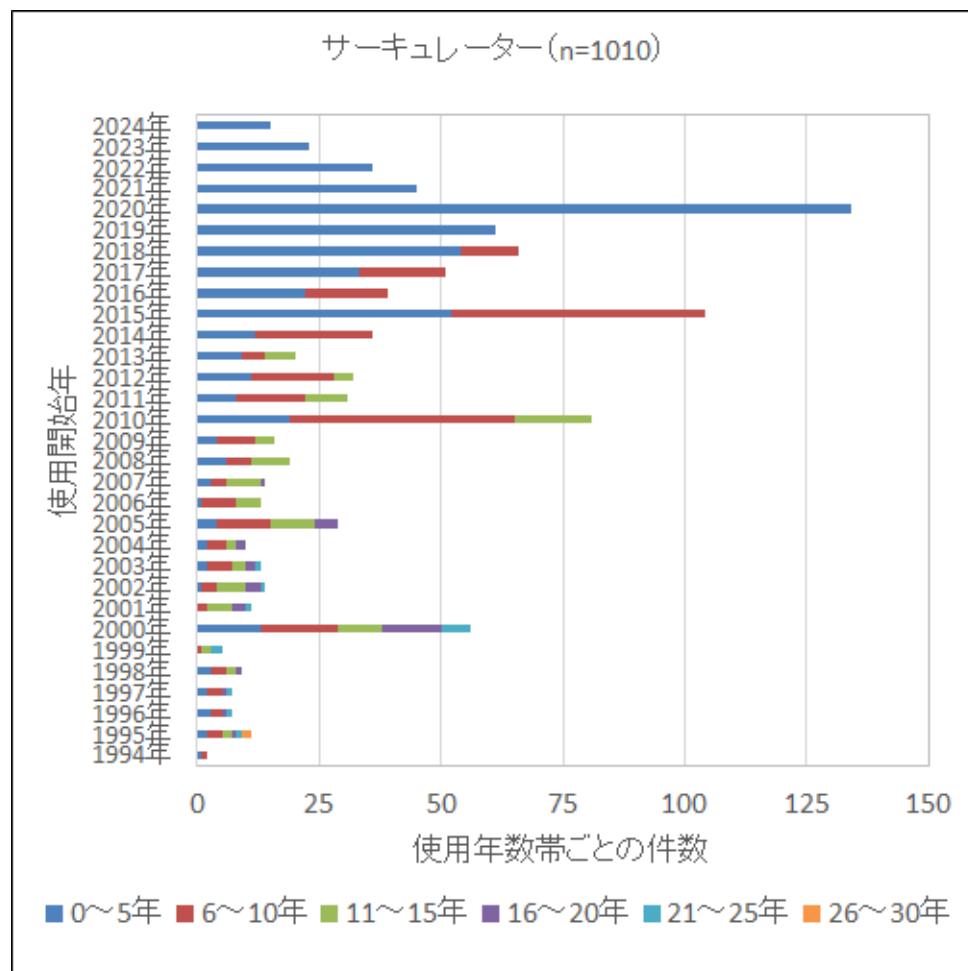
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(サーキュレーター)

- 直近30年に使用開始したサーキュレーターの、使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数について、使用開始年ごとに5年刻みの帯ごとの件数を積み上げたグラフを以下に示す。
- 5の倍数年ごとに使用開始の件数が増大する傾向にあり、主な使用年数帯は0～10年となっている。

サーキュレーターの使用開始年ごとの使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数(1994年以降)



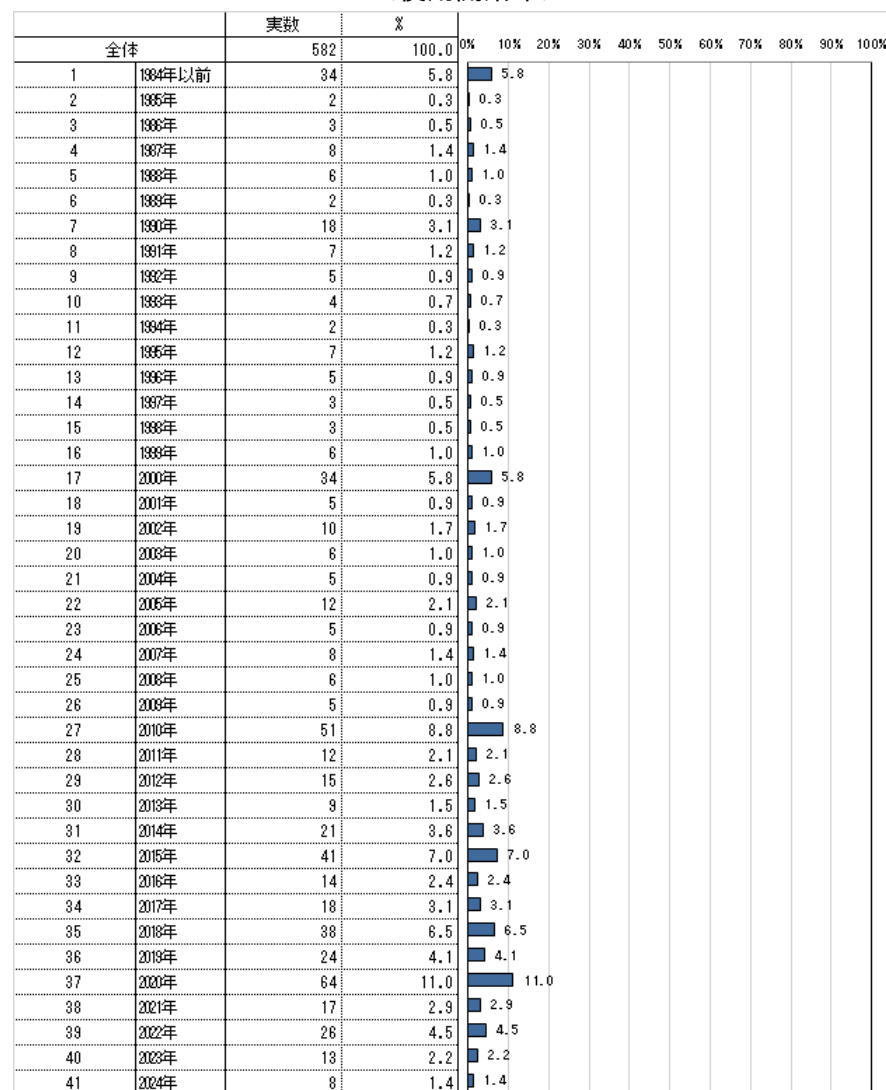
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

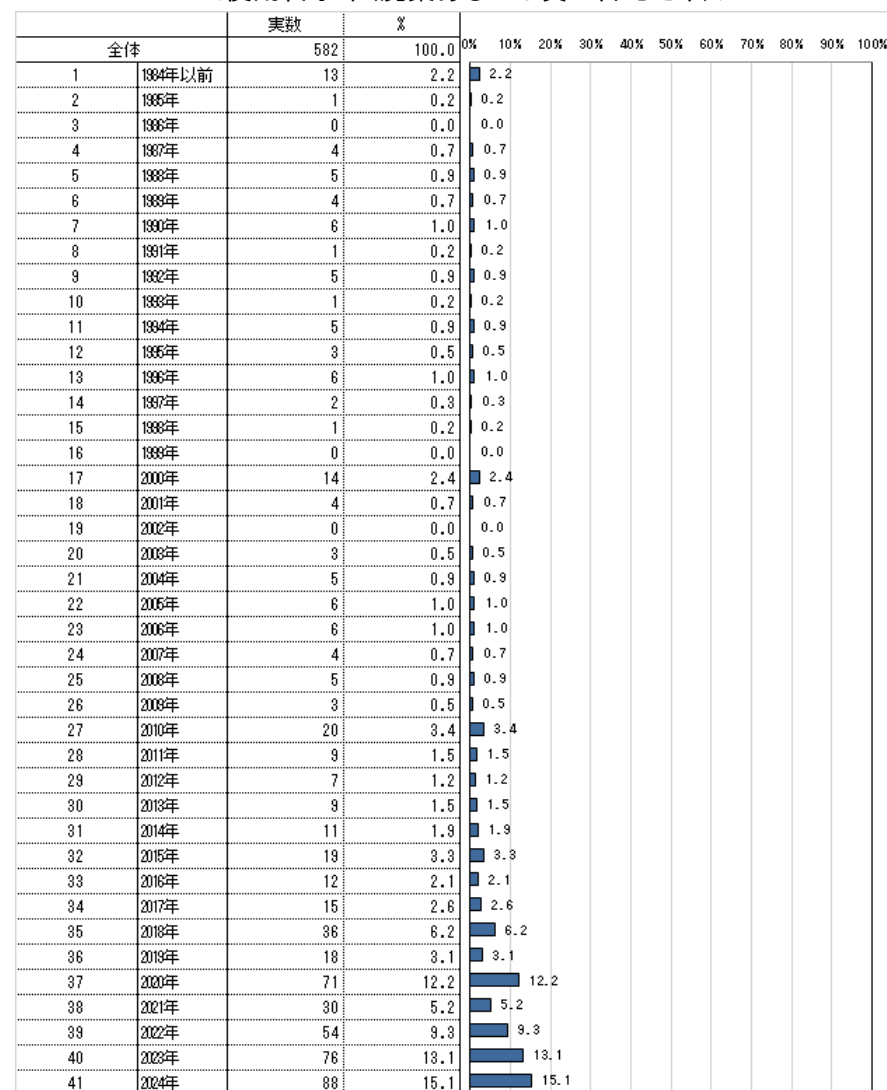
② 消費者アンケート結果(ポータブル電源)

ポータブル電源の使用開始年、使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)(n=582)

<使用開始年>



<使用終了年(廃棄あるいは買い替えた年)>



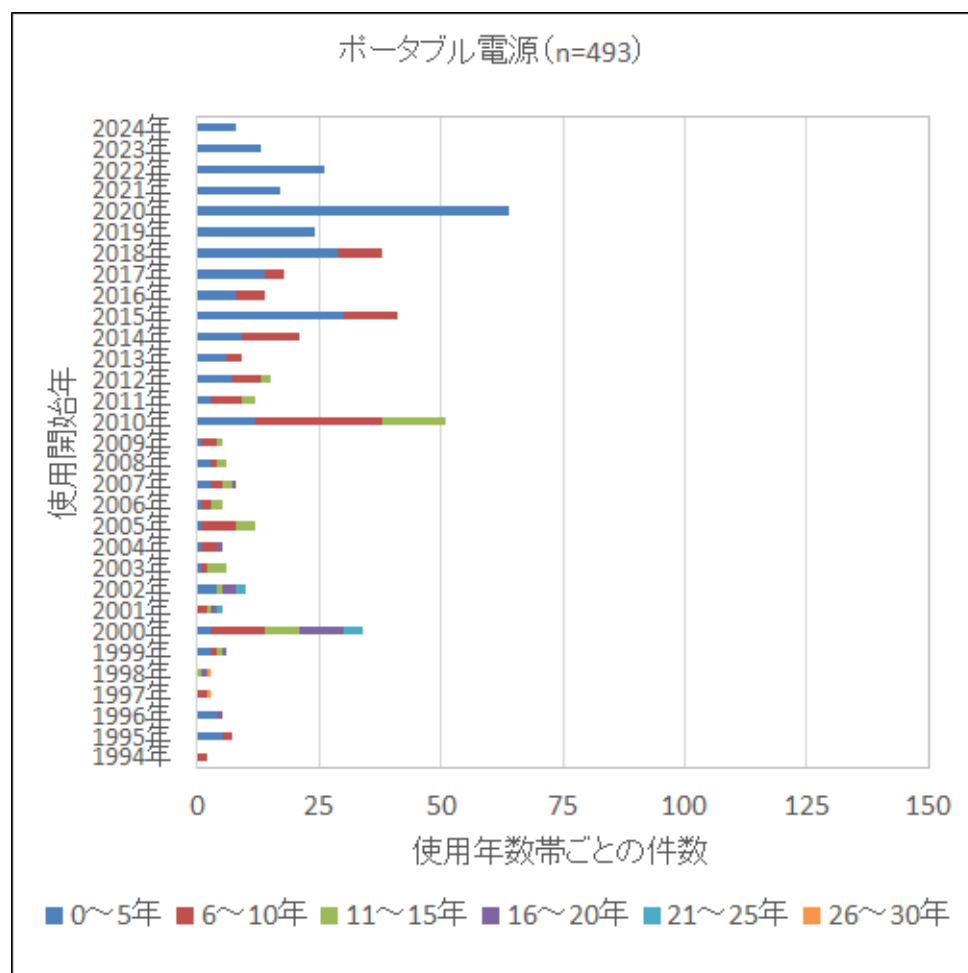
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果(ポータブル電源)

- 直近30年に使用開始したポータブル電源の、使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数について、使用開始年ごとに5年刻みの帯ごとの件数を積み上げたグラフを以下に示す。
- 5の倍数年ごとに使用開始の件数が増大する傾向にあり、主な使用年数帯は0～10年となっている。

ポータブル電源の使用開始年ごとの使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数(1994年以降)

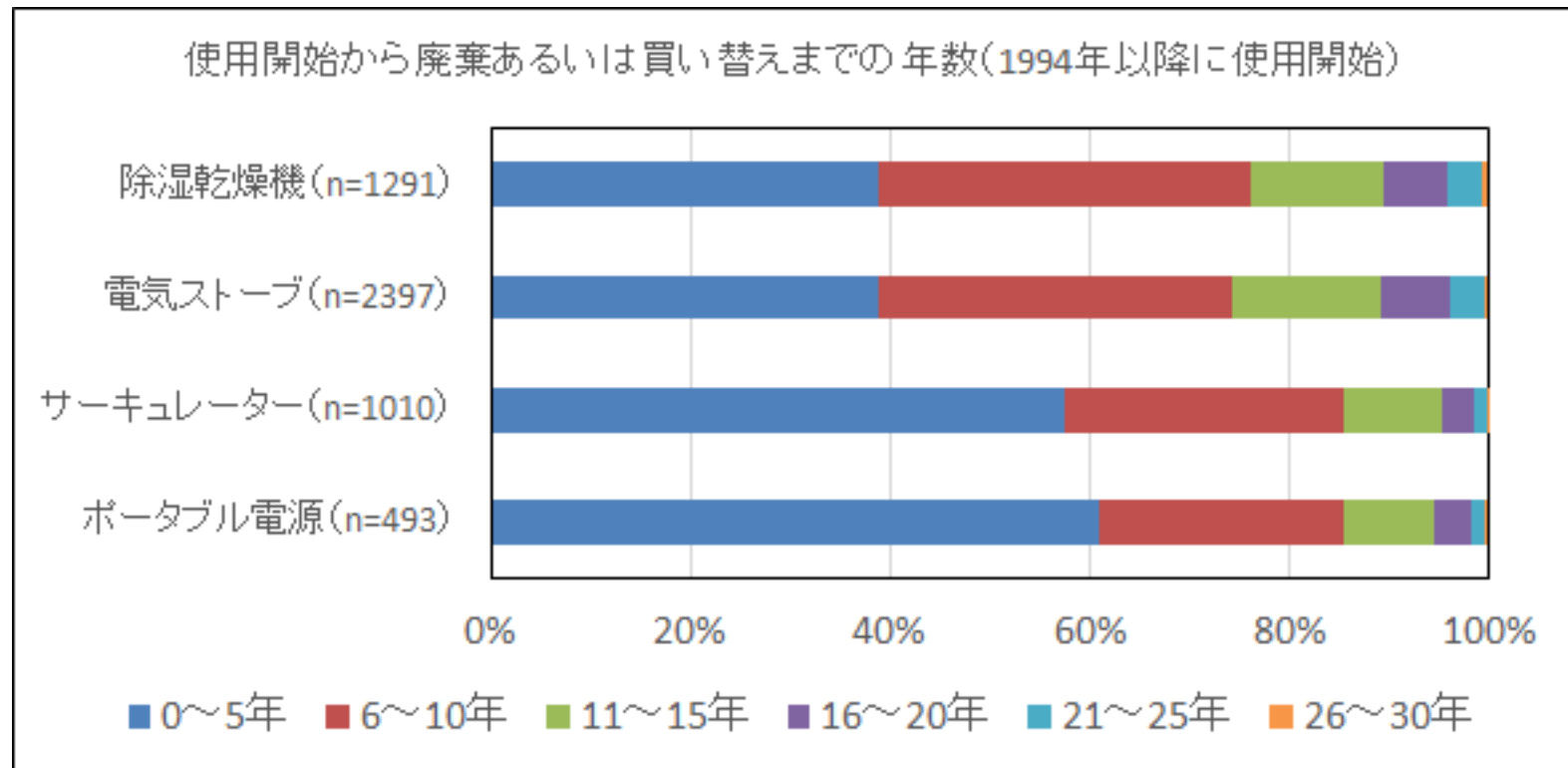


(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果

- 直近30年に使用開始した各品目の、使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数について、使用開始年ごとに5年刻みの帯ごとの件数を積み上げたグラフを以下に示す。
- 主な使用年数帯は0～10年となっており、使用開始から20年で95%、25年で99%の製品は廃棄あるいは買い替えが行われている。
- サーキュレータやポータブル電源は使用年数帯0～5年の割合が他の品目に比べて大きく、使用年数は比較的短い。

各製品の使用開始から廃棄あるいは買い替えまでの年数（1994年以降）



【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(3) アンケート項目の設定、WEBアンケートの実施、アンケート結果の集計・分析

② 消費者アンケート結果

- 廃棄あるいは買い替えた理由として最も割合が高かったのは、4品目に共通して「使わなくなったため」であった。
- 次いで割合が高かったのは除湿乾燥機、サーキュレーター及びポータブル電源は「後継機種や新しいモデルの発売」で、電気ストーブは「引っ越しや家財道具整理等」ともなう廃棄」であった。

廃棄あるいは買い替えた理由

<除湿乾燥機(n=1578)>



<電気ストーブ(n=3546)>



<サーキュレーター(n=1115)>



<ポータブル電源(n=582)>



【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

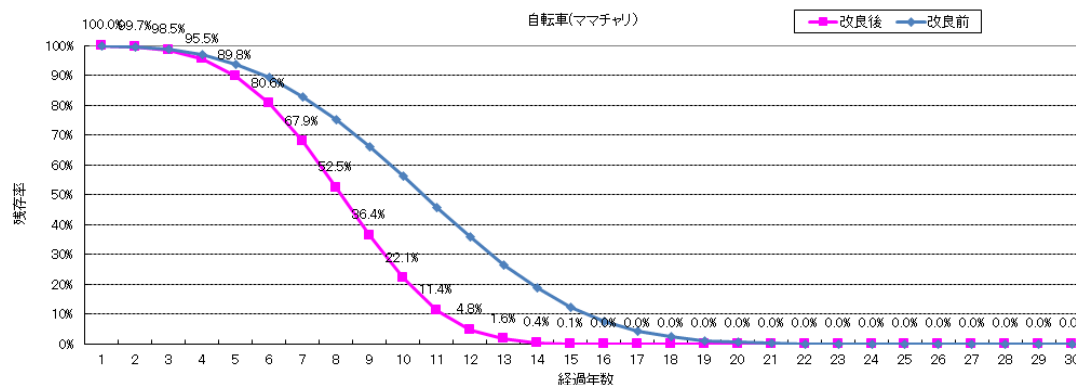
(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(自転車)

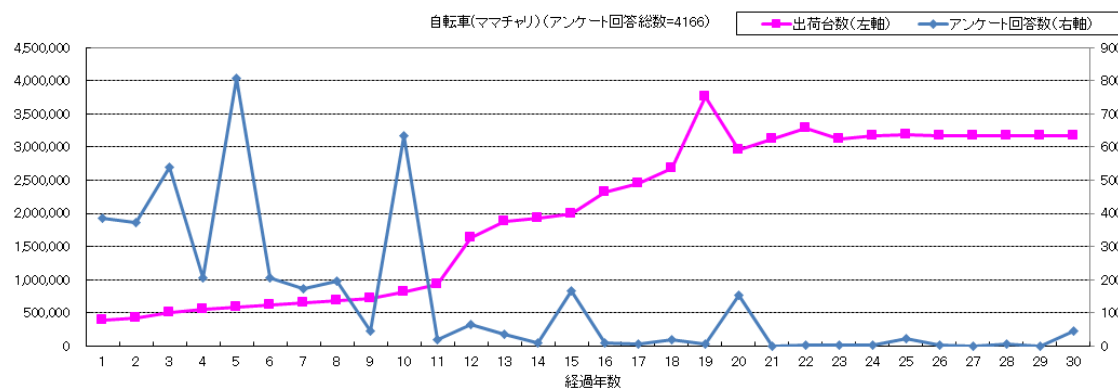
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、自転車(いわゆるママチャリ)を対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として経過年数に対する市場残存率は7年程度早く0に到達する。

自転車(いわゆるママチャリ)の残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



(出所) (一財) 自転車産業振興協会発行の「自転車国内販売動向調査」及び「自転車国内販売動向調査」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

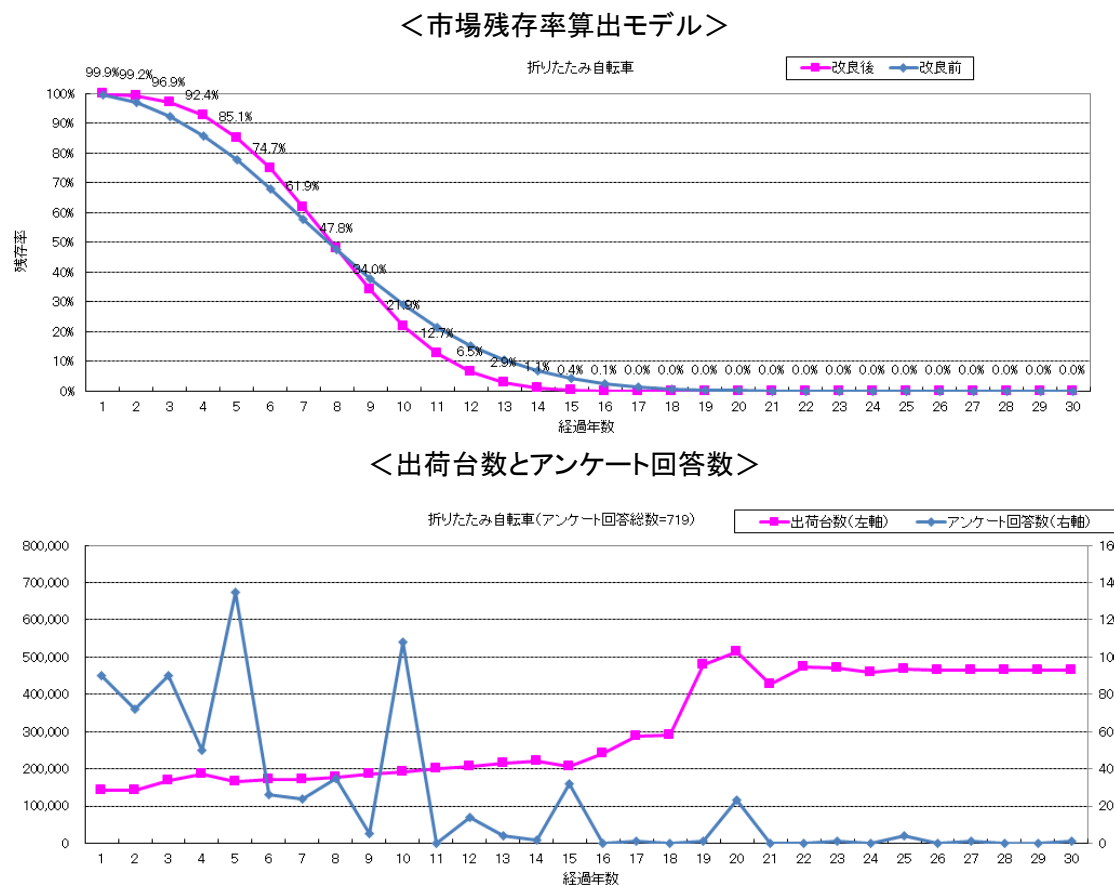
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(折りたたみ自転車)

- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、折りたたみ自転車(電動アシスト付きを除く)を対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として経過年数に対する市場残存率は6年程度早く0に到達するが、経過年数6～7年までは、残存率は改良版モデルの方が高い残存率を示している。

折りたたみ自転車(電動アシスト付きを除く)の残存率算出結果



(出所)(一財)自転車産業振興協会発行の「自転車国内販売動向調査」及び「自転車国内販売動向調査」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

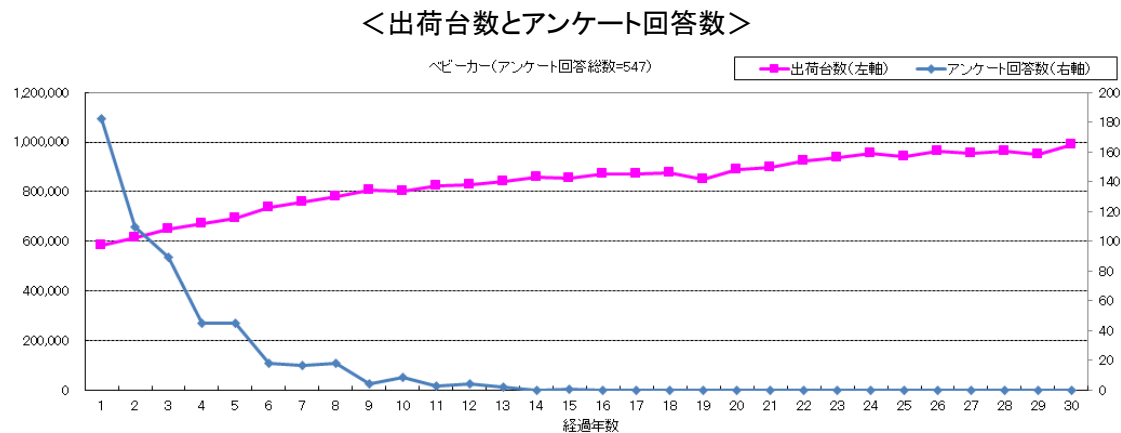
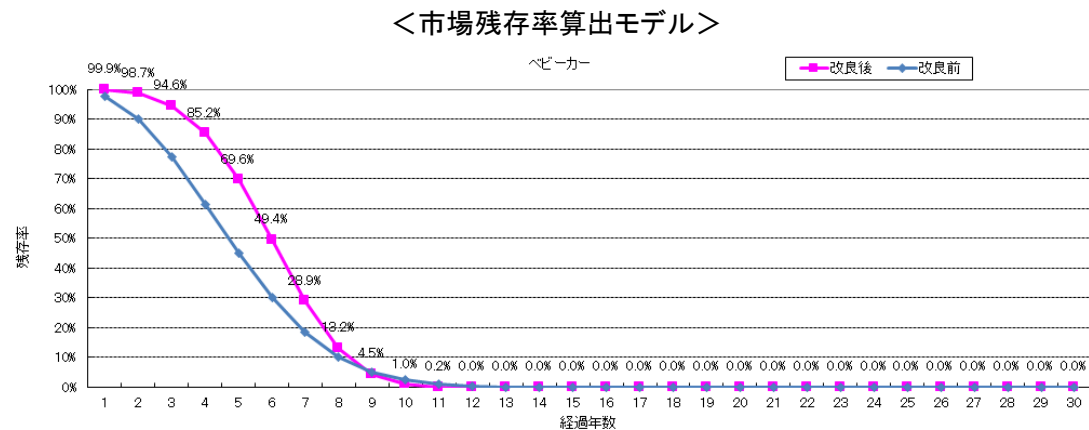
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(ベビーカー)

- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。出荷台数は毎年度の出生数の80%として算出した。
- 以下に、ベビーカーを対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として改良前と比べて、急激に残存率が減少する傾向にある。

ベビーカーの残存率算出結果



(出所) 経済産業省「ベビーカー産業の現状について」(<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/suishin/meeting/hotline/20180329-2/180329-2hotline02.pdf>)
 厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「人口動態統計」
 アプリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社資料 (https://www.aprica.jp/uploads/pdf/release/aprica_release_20190301_2.pdf) から作成

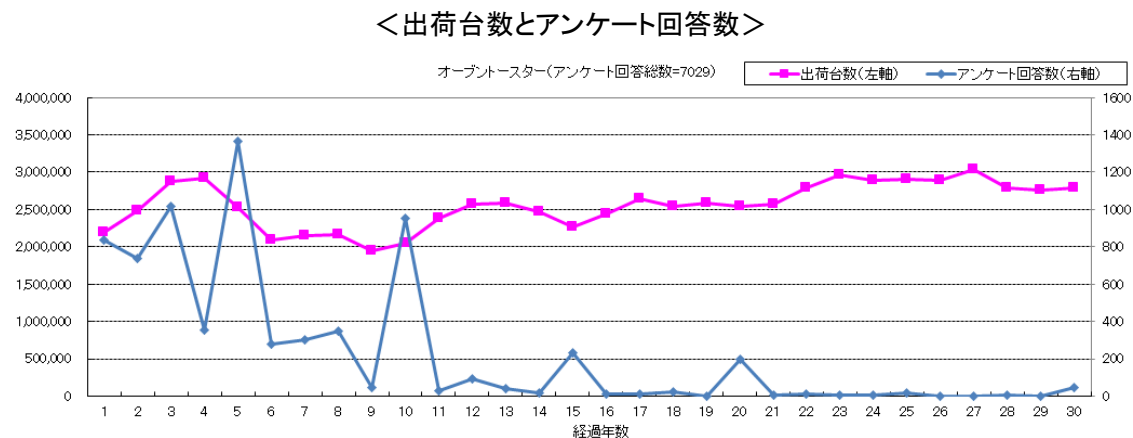
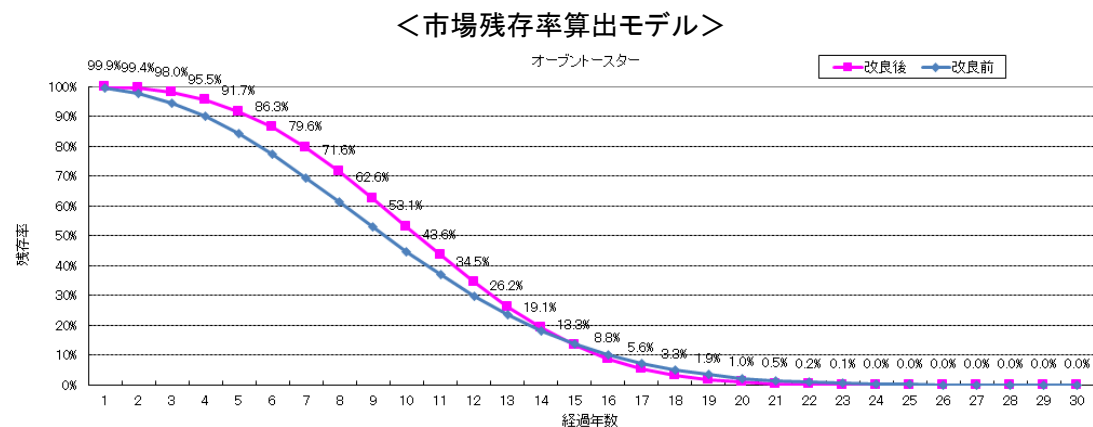
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(トースター)

- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、トースターを対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として改良前と比べて、経過年数に対する市場残存率はやや増加傾向(使用年数がやや長期)にある。

トースターの残存率算出結果



(出所)JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

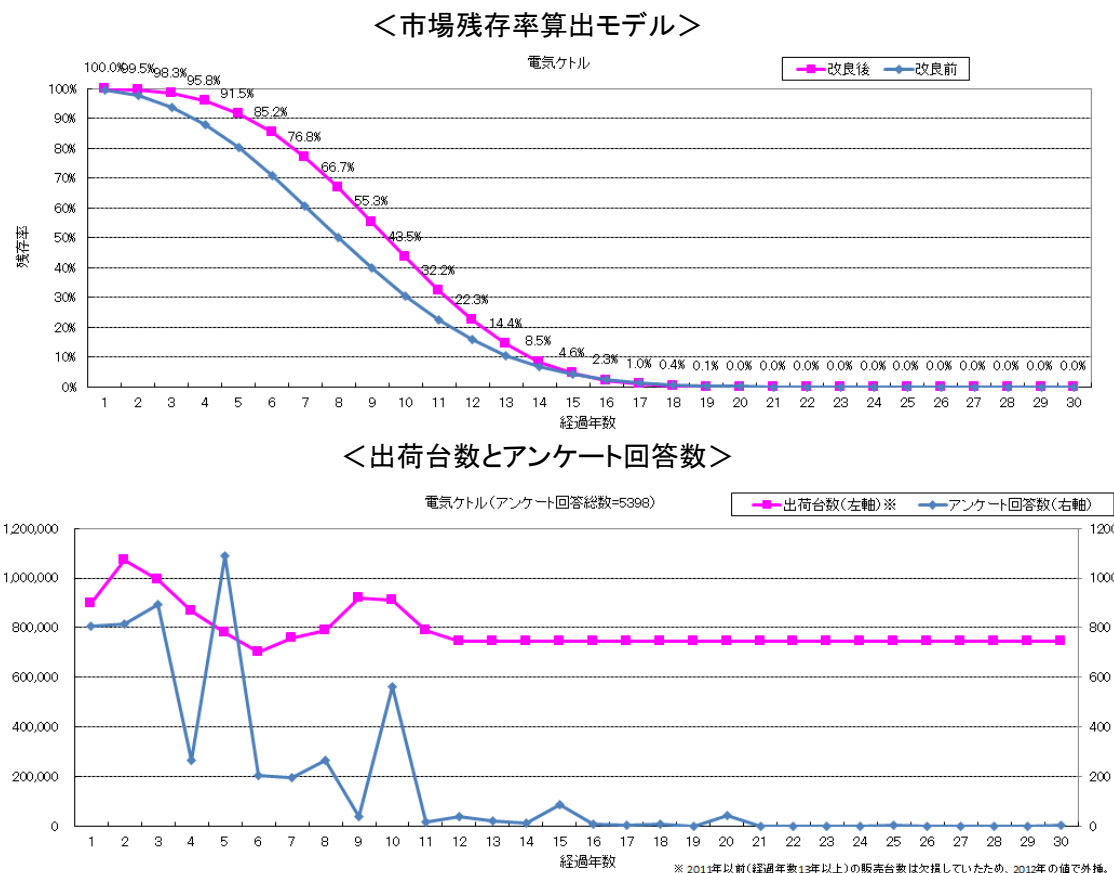
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(電気ケトル)

- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、電気ケトルを対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として改良前と比べて、経過年数に対する市場残存率はやや増加傾向(使用年数がやや長期)にある。

電気ケトルの残存率算出結果



(出所) JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ」から作成

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

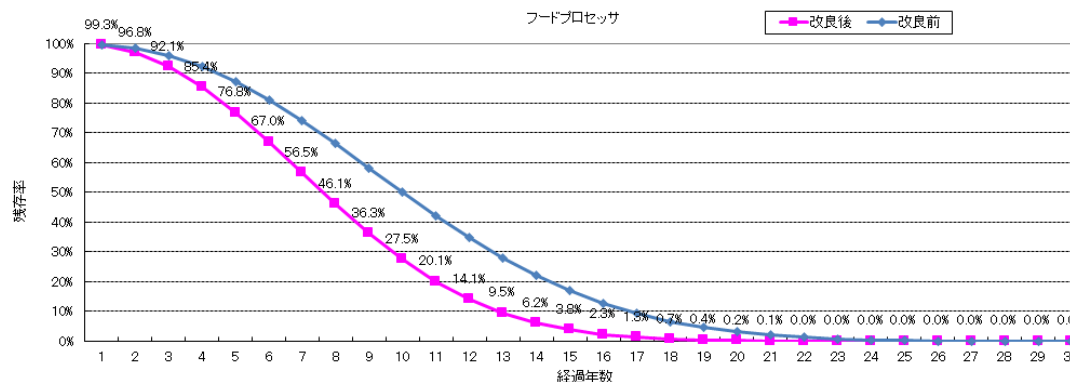
(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(フードプロセッサ)

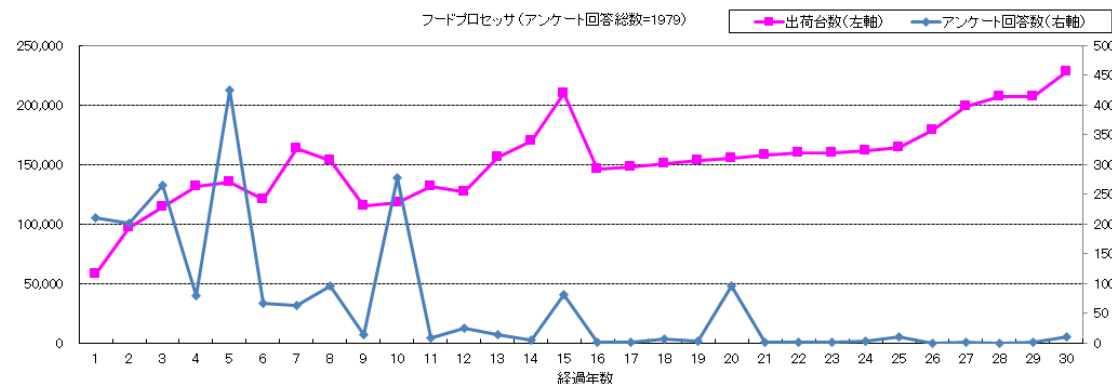
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、フードプロセッサを対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として改良前と比べて、経過年数に対する市場残存率はやや減少傾向(使用年数がやや短期)にある。

フードプロセッサの残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



(出所) JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ」から作成

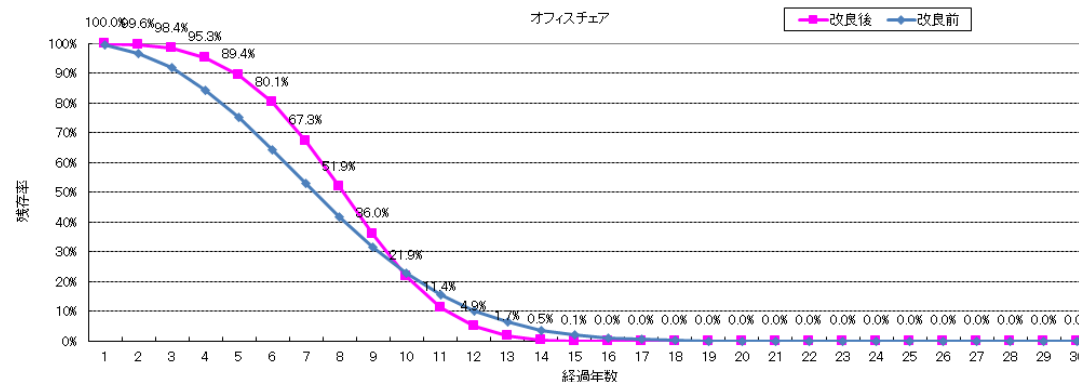
© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(オフィスチェア)

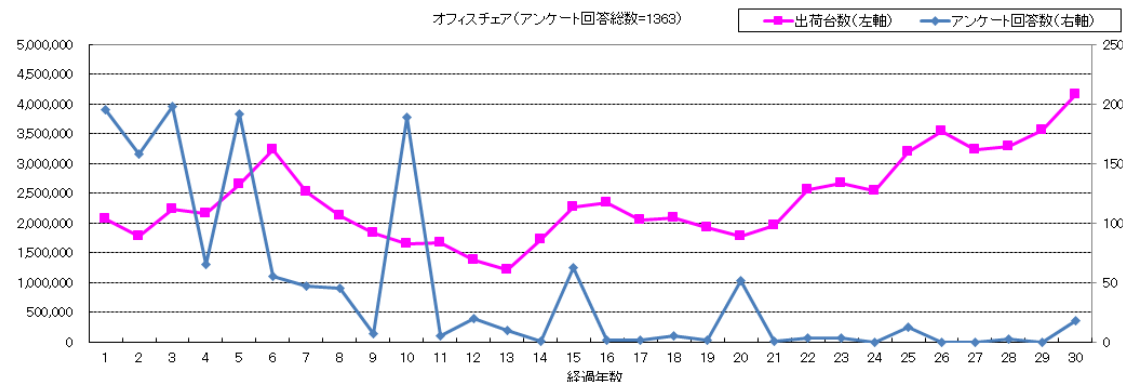
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、オフィスチェアを対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として経過年数に対する市場残存率は4年程度早くほぼ0に到達するが、経過年数9年までは、残存率は改良版モデルの方が高い残存率を示している。

オフィスチェアの残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

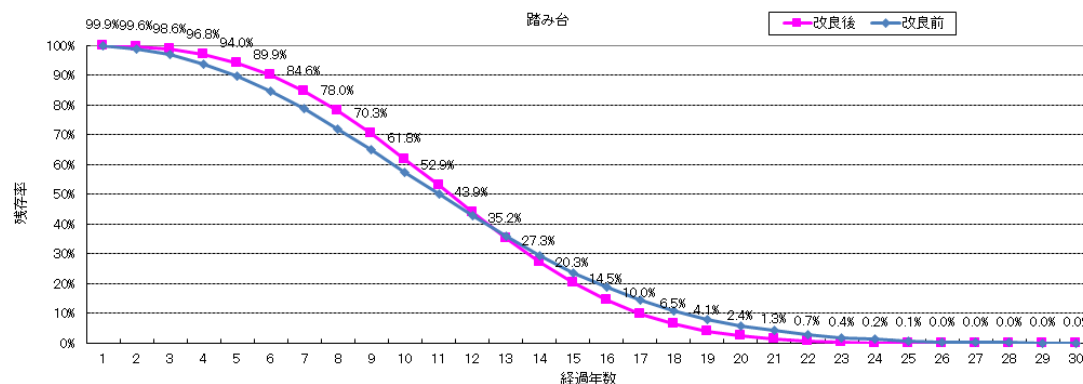
(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(踏み台)

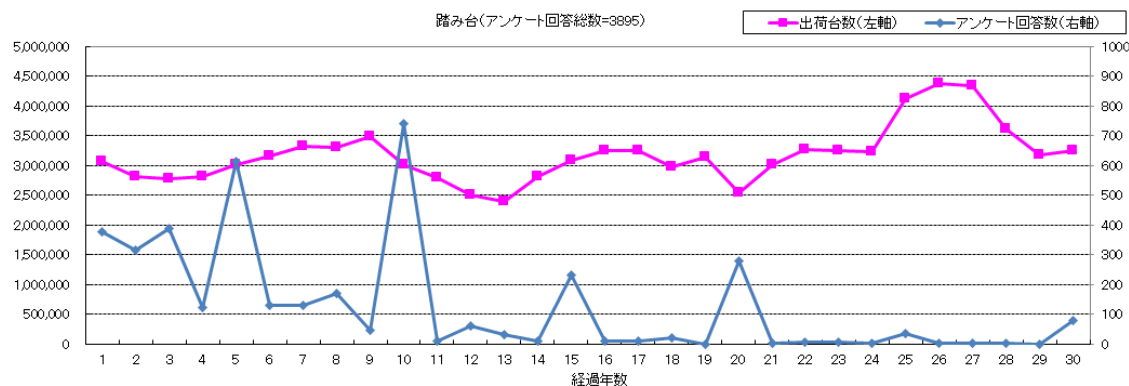
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを改良した。
- 以下に、踏み台を対象とした改良した市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 全体として改良前と同様に残存率はなだらかに減少し、20年過ぎた時期にほぼ0に到達する。

踏み台の残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



(出所) 経済産業省生産動態統計「その他木製家具」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

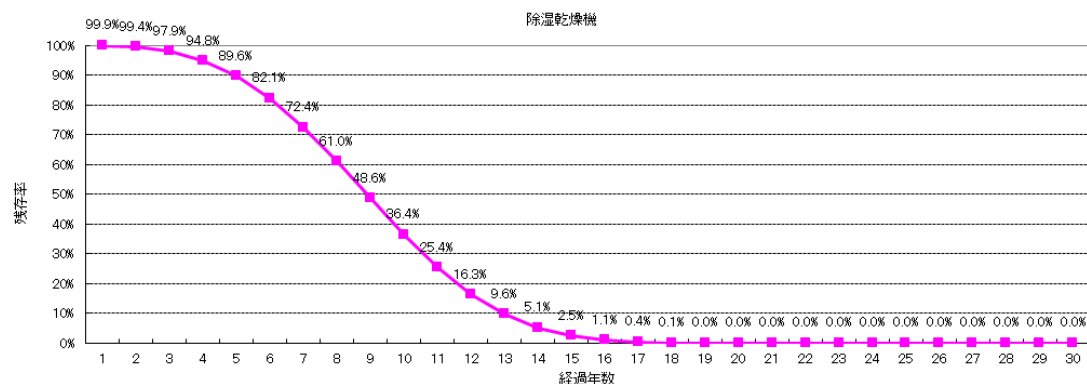
(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(除湿乾燥機)

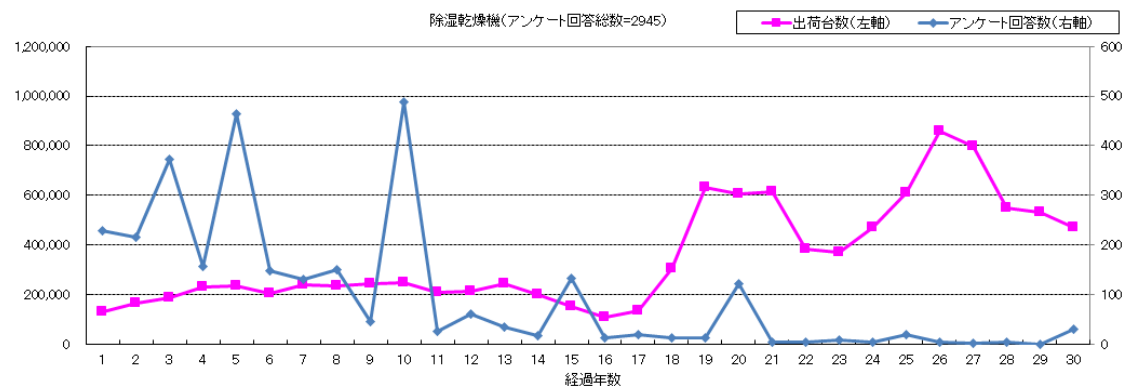
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを作成した。
- 以下に、除湿乾燥機を対象とした市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 残存率はなだらかに減少し、20年ごろにほぼ0に到達する。

除湿乾燥機の残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



(出所)経済産業省生産動態統計「除湿機」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

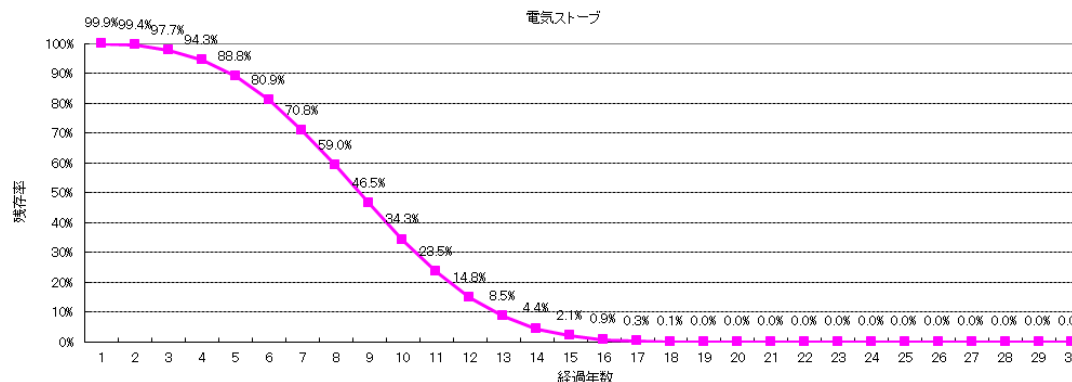
(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(電気ストーブ)

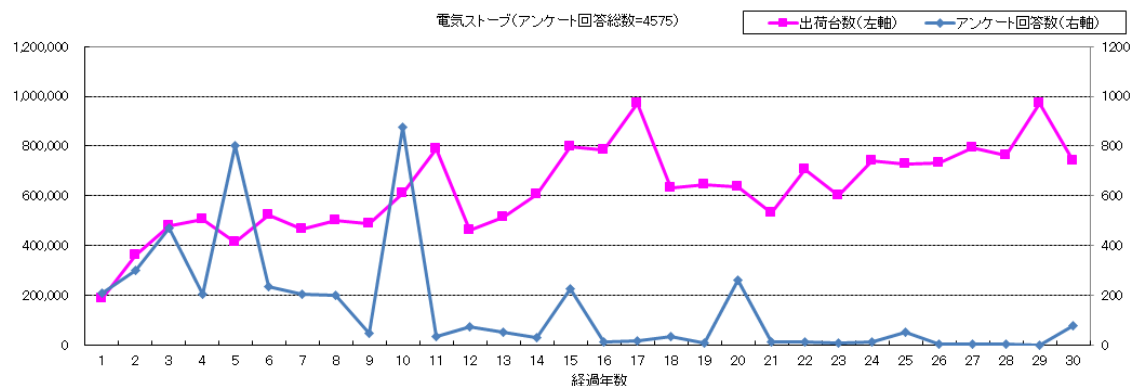
- アンケート結果及び出荷台数に関する公知の情報に基づき、市場残存率算出モデルを作成した。
- 以下に、電気ストーブを対象とした市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 残存率の減少はやや穏やかで、30年ごろにほぼ0に到達する。

電気ストーブの残存率算出結果

<市場残存率算出モデル>



<出荷台数とアンケート回答数>



(出所)JEMA「民生用電気機器国内出荷統計データ」から作成

© 2025 Mizuho Research & Technologies, Ltd.

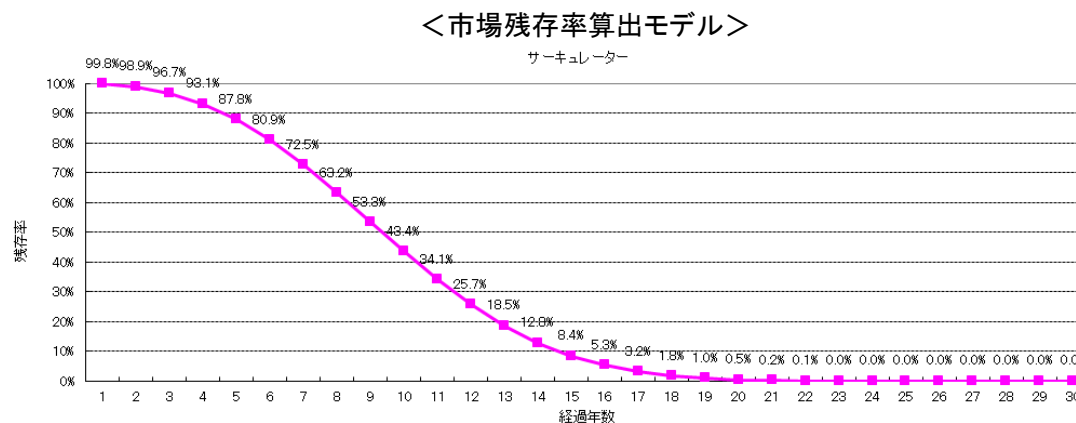
【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

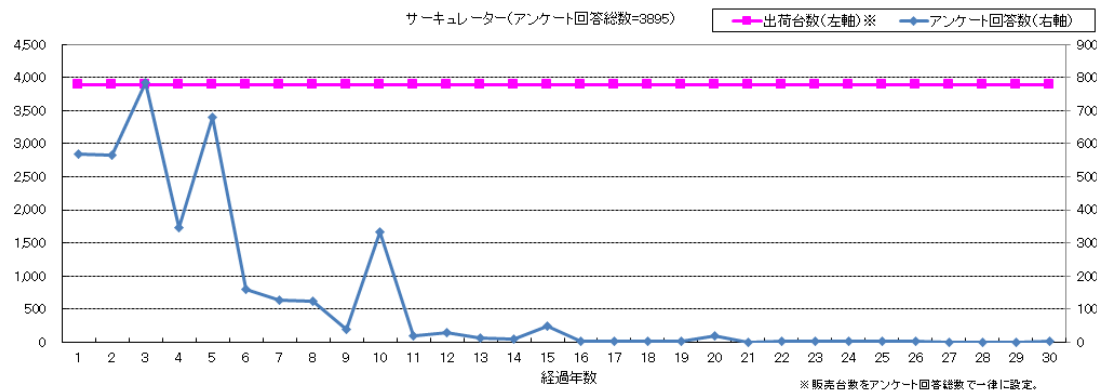
① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(サーキュレーター)

- アンケート結果に基づき、市場残存率算出モデルを作成した。
- 以下に、サーキュレーターを対象とした市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 残存率はなだらかに減少し、20年過ぎた時期に0に到達する。

サーキュレーターの残存率算出結果



＜出荷台数とアンケート回答数＞



【3. 残存率算出モデル作成のための統計調査】

(4) 市場残存率算出モデルの改良・作成

① 市場残存率算出モデルの改良・作成結果(ポータブル電源)

- アンケート結果に基づき、市場残存率算出モデルを作成した。
- 以下に、ポータブル電源を対象とした市場残存率算出モデルによる残存率算出結果を示す。
- 残存率はなだらかに減少し、20年過ぎた時期にほぼ0になっている。
- ただし、近年ポータブル電源の売上は急激に上昇しており、出荷台数に基づく残存率モデルを作成した場合に、経過年数1～5年の残存率はより高い値となることが予想される。
- 一方、アンケートでは現在までの使用年数15年以上の回答数が合計60あり、現在主流となっているリチウムイオン蓄電池方式とは異なる、ニッケル水素蓄電池方式や鉛蓄電池方式が混在した回答となっていることが考えられる。

ポータブル電源の残存率算出結果

